

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

第91回 定時株主総会

平成26年6月27日

株式会社ダイドーリミテッド



DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

第91回 定時株主総会

平成26年6月27日

株式会社ダイドーリミテッド



当連結会計年度の事業環境

日本経済

● 国内経済 回復の兆し

(円高是正や株価上昇の動きなど)

● 国内景気 依然として先行き不透明な状況

(不安定な世界経済などの影響から)

衣料品業界

● 引き続き、厳しい状況

資産効果や景気回復の期待感がある一方で
全体の消費マインドの改善にはいたらず

当連結会計年度の主な取り組み

「お客様第一」「品質本位」の基本理念の基、
経営の効率化を推進



衣料事業

中国

- 工場において在庫処分など
経営効率化を推進
- 固定資産の減損損失を計上

当連結会計年度の主な取り組み

「お客様第一」「品質本位」の基本理念の基、
経営の効率化を推進



衣料事業

日本
国内

- 不採算店舗の撤退、販路拡充
- OEMにおける利益率・資金効率の悪い事業を縮小

当連結会計年度の主な取り組み

「お客様第一」「品質本位」の基本理念の基、
経営の効率化を推進

不動産賃貸事業

小田原 商業施設
「ダイナシティ」

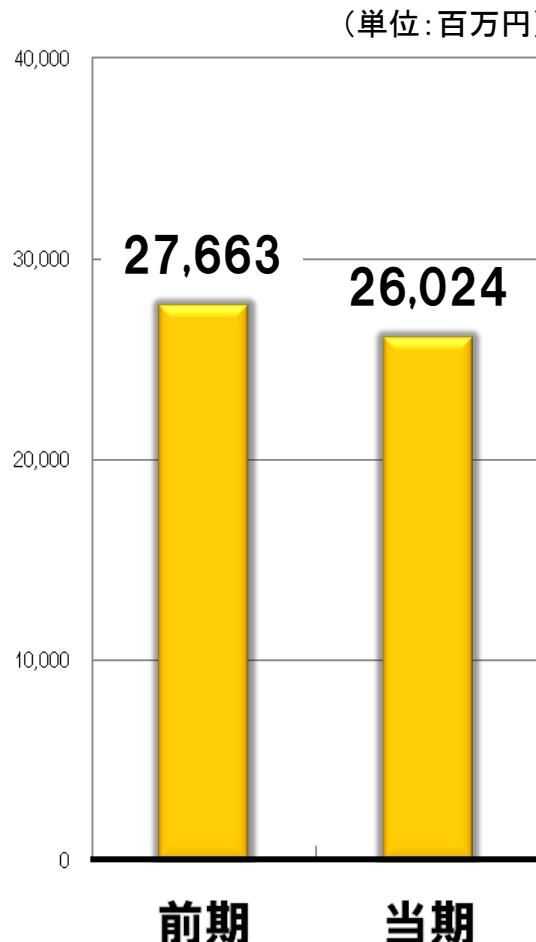
本社ビル

- リニューアル
- 耐震補強工事

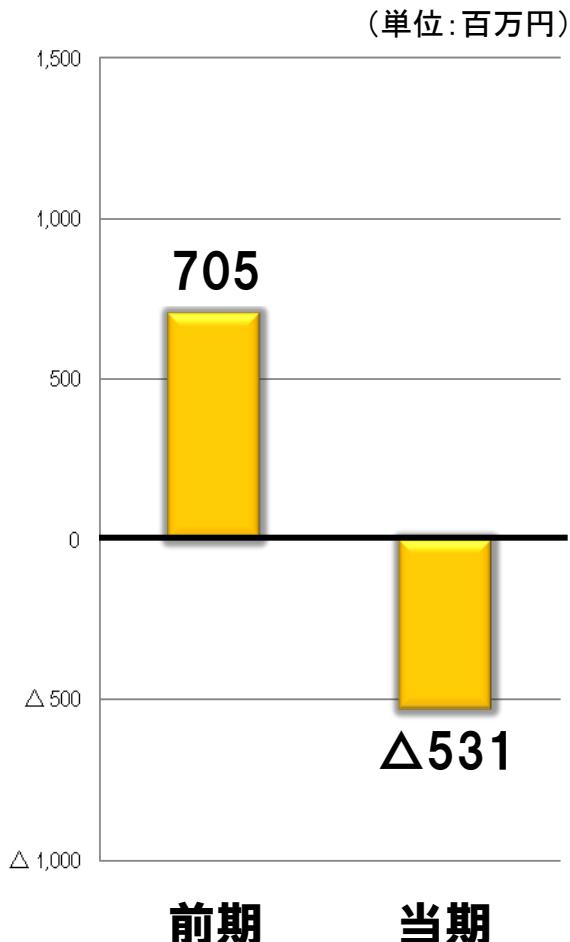
収益力向上
にむけた投資
を実施

連結業績

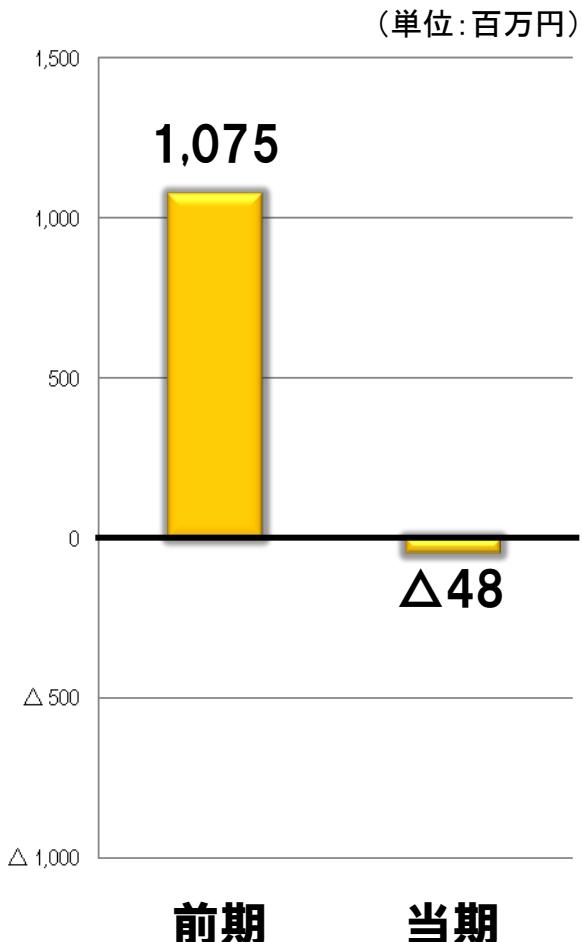
■ 売上高



■ 営業利益

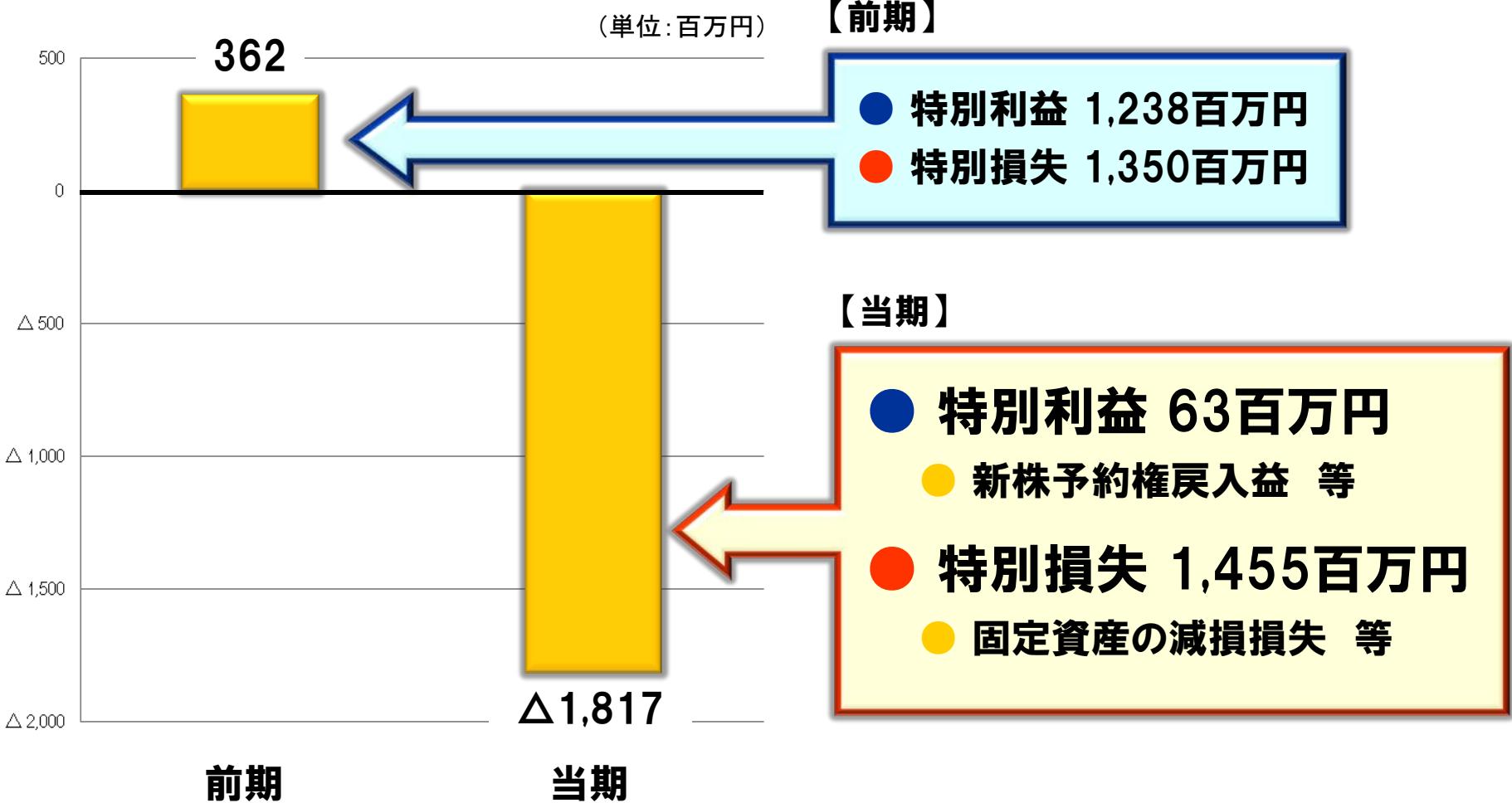


■ 経常利益



連結業績

当期純利益



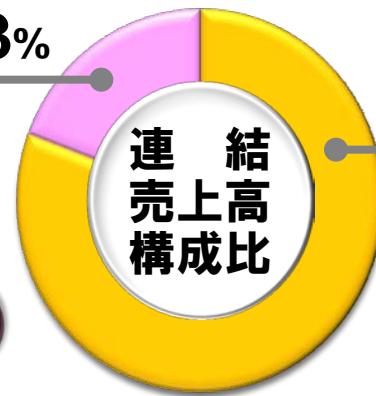
各事業の概況（連結）

不動産賃貸事業
4,284百万円



16.3%

83.7%



衣料事業

21,941百万円



*写真是、ニューヨーカー 2014春夏コレクションより

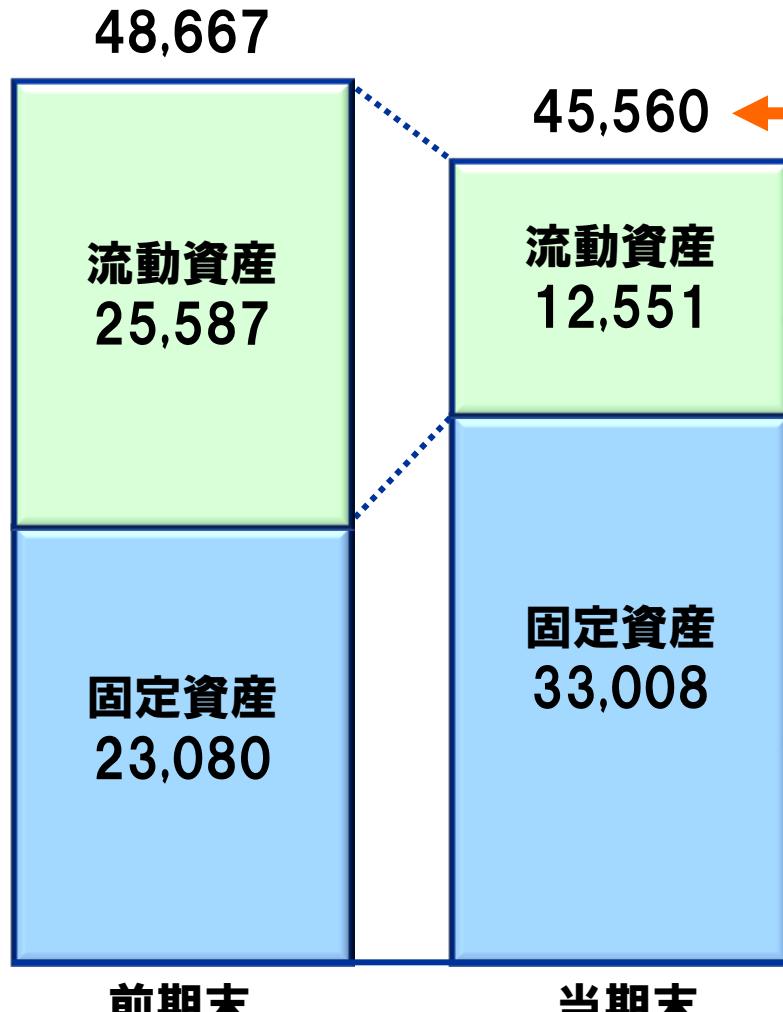
募集ご通知
→ P5~21

その他の現況

- 直前3事業年度の財産及び損益の状況 P5
 - 重要な子会社等の状況 P6
 - 主要な事業内容 P9
 - 主要な営業所及び工場 P9
 - 使用人の状況 P10
 - 主要な借入先の状況 P10
 - 株式の状況 P11
 - 新株予約権等の状況 P12~13
 - 会社役員の状況 P14~17
 - 会計監査人の状況 P18
-
- 業務の適正を確保するための体制 P19~21

連結貸借対照表【資産の部】

(単位:百万円)



総資産

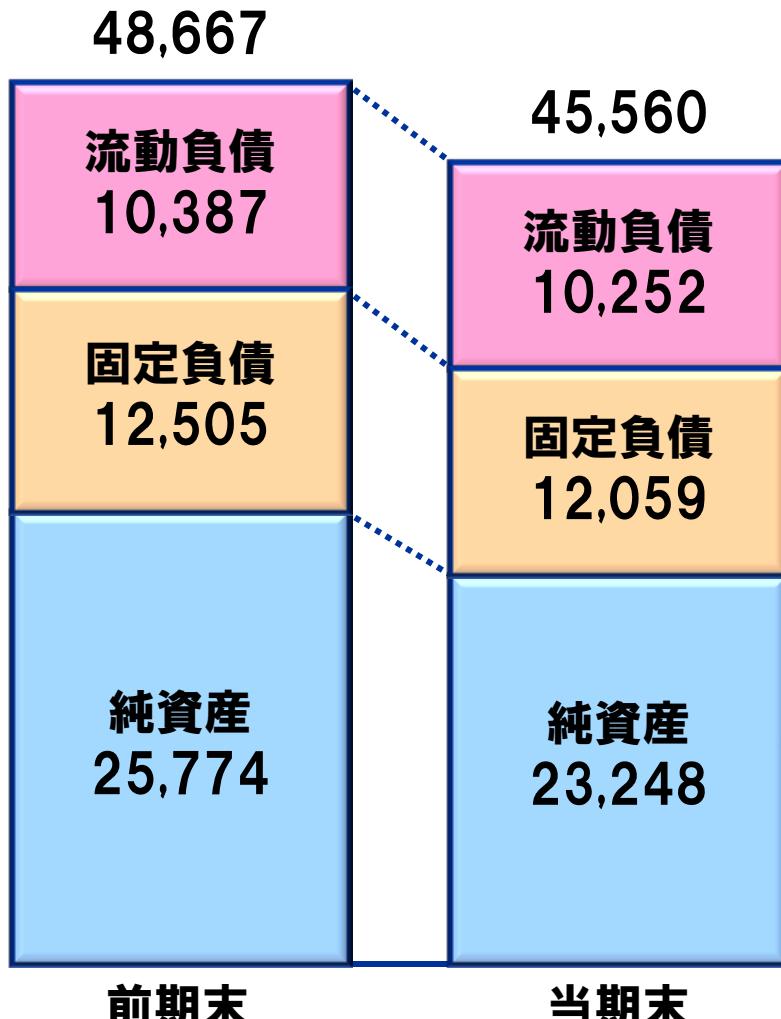
前期末比 $\Delta 3,107$ 百万円

前期末比 $\Delta 13,035$ 百万円
 ⇒ 「有価証券」を
 固定資産の「投資有価証券」に
 組み替えたため

前期末比 $+9,928$ 百万円
 ● 有形固定資産: 10,909百万円
 (前期末比 $\Delta 820$ 百万円)
 ● 投資その他の資産: 21,159百万円
 (前期末比 $+11,029$ 百万円)

連結貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位:百万円)



負債合計

前期末比 △581百万円

- 長 短 期借入金は10億円の増加

純資産

前期末比 △2,525百万円

自己資本比率: 50.6%
(前期末比 △1.9ポイント)

その他

招集ご通知
➡ P23~42

連結損益計算書

招集ご通知
P23

連結株主資本等変動計算書

招集ご通知
P24

連結注記表

招集ご通知
P25~34

個別業績

招集ご通知
P35~42

ダイドーグループの対処すべき課題

市場環境

依然として不透明な、厳しい状況

ダイドーグループの今後の経営方針

『お客様第一』『品質本位』の基本理念のもと、
製造から販売まで完結できる総合力を活かし
将来に向けての事業の見直しと再構築をはかり、

ダイドーグループの対処すべき課題

市場環境

依然として不透明な、厳しい状況

ダイドーグループの今後の経営方針

「領域」「信用」「効率」をキーワードに
利益体質の構築を推進

中長期の視点で
さらなる利益を生み出せる
企業グループに進化

新しいビジネス
の発展

魅力的な
製品・サービス
の創出

若い人材・
ブランドの育成

社会への貢献

具体的な取り組み

① 中国製造工場

より付加価値を生み出せる企業への転換を目指し、経営体制の抜本的な改革を推進



- 今後も市場が求める製品を提供しつつ
⇒ 製造工程の見直し・再配置
- 欧米の高級ブランド、高級百貨店向けOEM
製品の受注増加 ⇒ 稼働率の向上



品質競争力・コスト競争力の向上へ

具体的な取り組み

① 中国製造工場

より付加価値を生み出せる企業への転換を目指し、
経営体制の抜本的な改革を推進



【戦略の基本】

「日本・中国・欧米における
グローバルなビジネス展開」

挑戦を継続

具体的な取り組み

募集ご通知

→ P7~8

② パターンメイド事業の強化



オーダースーツストア
MILLION CLUB

～自社工場からお客様に
ダイレクトに商品をお届けする～



中 国

●中国から店舗展開開始

現在 **4店舗** を運営

日 本

●2013年1月 1号店（幕張）

●2013年9月 2号店（東京駅八重洲北口）

② パターンメイド事業の強化



オーダースーツストア
MILLION CLUB

NEWYORKER
「ニューヨーカー」ブランドの
パターンメイド



「日本・中国・欧米向けオーダーの受注を含め
着実な成長を目指す

具体的な取り組み

③「ニューヨーカー」ブランドの価値向上

NEWYORKER

2014年1月11日

「ハウスタータン」をイメージの
中心に据え
ブランド価値のさらなる向上へ



具体的な取り組み

③「ニューヨーカー」ブランドの価値向上

NEWYORKER ~国内施策

多様化する顧客の志向への対応と
新たな消費者への訴求のため
⇒販売経路と商品構成の拡充



この秋、銀座にオープン予定のニューヨーカー旗艦店（左は店内、右は外観のイメージ）

具体的な取り組み

③「ニューヨーカー」ブランドの価値向上

NEWYORKER ~海外施策(中国を中心としたアジア市場)



① 日本でのマーケティングと連動して
ブランド価値の確立を図る

② 商品と店舗の見直しを行いながら
収益性向上を目指す



DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

具体的な取り組み

④ 不動産賃貸事業

【小田原ダイナシティ】



【ウェスト館】太陽光発電・蓄電設備を導入



2014年3月導入

④ 不動産賃貸事業

【小田原ダイナシティ】

地域のお客様と共に歩んできた軌跡が評価され、2賞を受賞

- 「第3回地域貢献賞」
- 「第16回ディベロッパー＆テナント賞」特別賞(地域共生賞)

地域密着・地域貢献という原点を大切にしながら、
エンターテイメント性の向上、ファミリー層向けの対応を強化

施設全体の魅力アップ

募集ご通知
➡ P7~8

ダイドーグループの対処すべき課題

CSR（企業の社会的責任）

コンプライアンス（法令遵守）

ステークホルダーとの良好な関係構築

コーポレート・ガバナンス（企業統治）

ダイドーグループの対処すべき課題

経営の透明性

株主・投資家の皆様に対する迅速かつ正確な情報開示

企業情報の共有化

個人情報の保護

全役員・従業員への継続的な啓蒙

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

第91回 定時株主総会

平成26年6月27日

株式会社ダイドーリミテッド

